JP63065967A

MicroPatent Report

SUPER-WIDE-ANGLE NOZZLE FOR HEAD LAMP CLEANER

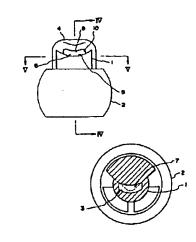
[71] Applicant: KOITO MFG CO LTD

[72] Inventors: HAGIWARA MASATO

[21] Application No.: JP61210555

[22] Filed: 19860909

[43] Published: 19880324



Go to Fulltext

Get PDF

[57] Abstract:

PURPOSE: To entirely and uniformly wash a surface by reducing the turbulent flow in the lateral direction of washing water being ejected, by making the crosssectional shape of vortex stream forming cavity part communicating with a washing water jet orifice similar to that of the washing water jet orifice. CONSTITUTION: The high pressure washing water supplied to a vortex stream forming cavity part 7 through a nozzle case is ejected from a washing water jet orifice and a vortex stream is formed in the washing water, which flows in a divided state by a drain edge 8, in the vicinity of the jet orifice 6 by the water stream flowing out from the jet orifice. The washing water injected from the jet orifice 6 is rapidly reduced in pressure by the vortex stream at the time of discharge to be formed into water droplets and ejected in the jet direction restricted by the circular arc drain edge 8, a curved edge 9 and a side edge 10 to impinge against the front surface of a head lamp in a predetermined pattern at a high speed. In this case, since the cross-sectional shape of the vortex stream forming cavity part 7 communicating with the jet orifice 6 of the nozzle is similar to that of the jet orifice 6, the turbulent flow in the surface direction of the jet orifice 6 is suppressed and the washing eater can be ejected while accurately regulated to a desired jet pattern. COPYRIGHT: (C)1988,JPO&Japio



JP63065967A

[51] Int'l Class: B05B00134	B60S00152



19 日本国特許庁(JP)

①特許出願公開

⑩ 公 開 特 許 公 報 (A)

昭63-65967

@Int_Cl_4

識別記号

庁内整理番号

❸公開 昭和63年(1988)3月24日

B 05 B 1/34 B 60 S 1/52 101

7731-4F 6869-3D

審査請求 未請求 発明の数 1 (全4頁)

図発明の名称

ヘツドランプクリーナ用超広角ノズル

②特 願 昭61-210555

⑫発 明 者 萩

真 人

静岡県清水市北脇500番地 株式会社小糸製作所静岡工場

内

⑪出 願 人

株式会社小糸製作所

東京都港区高輪4丁目8番3号

砂代 理 人 弁理士 前田 和男

原

明 細 費

1. 発明の名称

ヘッドランプクリーナ用超広角ノズル

2. 特許請求の範囲

高圧洗浄水を自動車のヘッドランプに噴射洗浄して投光率の回復を計るヘッドランプクリーナにおいて、洗浄水供給部と連通する短筒部の筒壁と、該短筒部の端部に構成した頂部壁の端壁面により、渦流形成腔部を構成すると共に、該渦流形成腔部の断面形状を上記頂部壁の前端に開口した洗浄水噴射口と相似せしめて成ることを特徴とするヘッドランプクリーナ用超広角ノズル。

3. 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明は、走行中自動車のヘッドランプを洗浄するための洗浄水を噴出する自動車用ヘッドランプクリーナの洗浄技術に係る、ヘッドランプクリーナ用超広角ノズルに関するものである。

(従来の技術)

従来より、自動車のヘッドランプの前面に付着

する泥や昆虫等を走行中に洗浄し、ヘッドランプ の投光性能の回復を計るヘッドランプクリーナと して、ノズルから高圧洗浄水をヘッドランプ面に 向かって噴出する構造のものが使用されている。

(発明が解決しようとする問題点)

本発明は、上記の問題に鑑みて創案されたもの で、噴射した洗浄水をヘッドランプの面形状に超

10000

広角に拡散するように噴射形状制御すると共に、 洗い残しを生ずることがなく、且つ水量の限定さ れた洗浄水を有効に利用してヘッドランプ全面を 均一に洗浄するヘッドランプクリーナ用超広角ノ ズルを提供することを目的とするものである。

(問題点を解決するための手段)

即ち、本発明に係るヘッドランプクリーナ用超広角ノズルは、筒状部の端部に開口する噴射口に連通する洗浄水の流通路を特殊形状の構造に構成して、該噴射口から噴出する高圧洗浄水を自動車の状に制御拡散するもので、高圧洗浄水を自動車のないドランプクリーナに大浄水の回復を計るへっドランプの側に大力にない。 該短筒部の機能は構成した頂部壁の端路でより、部の断板とは原じにに開口した洗浄水噴射口と相似せしめたことを要してある。

(作用)

上記ヘッドランプクリーナ用超広角ノズルは、

第1図は本発明に係る洗浄水噴射ノズルを用いて 構成されたヘッドランプクリーナの縦断面図、第 2図は洗浄水噴射ノズルの正面図、第3図は同平 面図、第4図及び第5図はそれぞれ第2図におけ る断面図である。

渦流形成腔部に適宜圧力の高圧洗浄水を供給する ことにより、渦流形成腔部に供給された洗浄水は 洗浄水噴射口から流出する水流によって該水切縁 で分流した上部洗浄水に、該洗浄水噴射口近傍で 光束の禍流を形成する。この渦流のため、上記洗 浄水噴射口から噴出する洗浄水は、洗浄水噴射口 から放出され急速に減圧されると、水流状化する と共に、円弧状の水切縁と彎曲縁及び側縁で規制 された噴射方向に噴出し、ヘッドランプの前面に 高速度で当突する。然るに、上記ヘッドランプク リーナ用超広角ノズルは、洗浄水噴射口と連通す る禍流形成腔部の断面形状が洗浄水噴射口と相似 形になるため、噴出する洗浄水の横方向乱流が少 なく、洗浄噴射口の形状に沿って薄型幅広の超広 角へッドランプ洗浄面に洗浄水を正確に噴射する ように制御し、均一洗浄ができるものである。

(実施例)

以下、本発明に係るヘッドランプクリーナ用超 広角ノズルの実施例を図面に従って説明すると、 第1図乃至第5図は、第一の実施例を示すもので、

沿って徐々に垂れ幅が小さくなり、正面形状が上方に彎曲した水切縁8を構成し、洗浄水噴射口6の上縁部を形成している。また、9は、上記水切縁8に対応して、短筒部1の前半部上端に形成した彎曲縁であり、正面形状が上方に彎曲すると共に、該彎曲縁9と水切縁8を両端部においてそれぞれ適宜曲率の側縁10で連結して洗浄水噴射口6の正面形状を構成して成る。

これに対して洗浄水噴射口6に連通する週水路を構成して成る前記乱流刑性腔部7の断面形状は、第5図に示すように、該洗浄水噴射口6の正面形状と相似形を成すものである。

上記構成のヘッドランプクリーナ用超広角ノズルは、ノズルケース51を介して渦流形成腔部7に適宜圧力の高圧洗浄水を供給することにより、洗浄水噴射口6から水流状になった洗浄水を噴出するもので、渦流形成腔部7に供給された洗浄水は、水切縁8が筒壁3の内側に位置しているため、洗浄水噴射口6から流出する水流によって該水切縁8で分流した上部洗浄水は、該洗浄水噴射口8

近傍で高速の渦流を形成する。この渦流のため、 上記洗浄水噴射口6から噴出する洗浄水は、洗浄 水噴射口6から放出され急速に滅圧されると、水 流状化すると共に、円弧状の水切縁8と彎曲縁9 及び側縁10で規制された噴射方向に噴出し、第 6図に示すような噴射パターンを形成してヘッド ランプの前面に高速度で当突する。

また、第7図乃至第10図の(A)及び(B)

て構成されたヘッドランプクリーナの総断面図、第2図は本発明に係るヘッドランプクリーナ用超広角ノズルの第一の実施例を示す洗浄水噴射ノズルの正面図、第3図は同平面図、第4図は第2図におけるIV-IV線断面図、第5図は第2図におけるIV-IV線断面図、第6図は噴射パターン図においるV-V線断面図、第6図は噴射パターン図に第7図乃至第10図はそれぞれ洗浄水噴射口の正示すものであり、(A)は洗浄水噴射ノズルの要部横断面図、(B)は洗浄水噴射ノズルの要部横断面図である。

1 …短筒部

2 … 球形基部

3 … 筒壁

4 …頂部壁

5 … 端壁面

6 … 洗浄水噴射口

7 ... 渦流形成腔部

8 … 水切緑

9 …增曲緑

10…侧縁

特 許 出 願 人 株式会社 小糸製作所 代理人 弁理士 前 田 和 男 は、それぞれ洗浄水噴射口6の正面形状と、乱流 形成腔部7の断面形状を対比して示すものであり、 何れも両者を相似せしめて構成する。

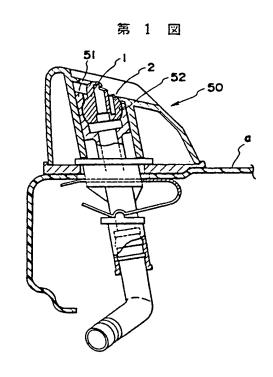
本発明に係るヘッドランプクリーナ用超広角ノズルは、上記実施例に示したように、洗浄水噴射口正面形状と、乱流形成腔部の断面形状を相似せしめて構成することにより、噴出する洗浄水が洗浄水噴射口において面方向の乱流を生じることが少なく、薄型幅広の超広角ヘッドランプ全面に噴射制御するようになる。

(発明の効果)

本発明に係るヘッドランプクリーナ用超広角ノズルは、以上のように構成したから、水滴化した洗浄水が洗浄水噴射口の洗浄パターンに沿って正確に拡散するため、薄型広幅のヘッドランプに対して洗い残しが生ずることがなく、洗浄効率を改善することができる等の優れた特徴を有するものである。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明に係る洗浄水噴射ノズルを用い



特開昭63-65967(4)

